

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 29年 2月 7日			
所属学部・研究科	文学部/人文学科 3年次 (留学開始時点)			
留学先大学	トゥールーズジャンジョレス大学 (国名: フランス)			
所属学部・学科等名				
在籍身分	交換留学生			
留学期間	平成 28年 9月 7日 ~ 平成 29年 2月 2日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: 学生ビザ			
	ビザ申請先: 在日フランス大使館			
	取得方法, 提出書類: 在日フランス大使館 HP に詳細が載っています。東京の在日フランス大使館に直接行って書類を提出する必要があります。			
	手続きに要した日数: 約1か月			
その他必要な事前手続き	ビザ申請の前にキャンパスフランスへの登録が必要です。キャンパスフランスについても大使館 HP を参照。			
出国年月日	平成 28年 9月 7日			
経路	NRT-SVO-CDG-TLS			
現地での出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	授業開始前一週間程度。			
帰国年月日	平成 29年 2月 2日			
経路	CDG-IST-NRT			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	75万	円	
	内訳	渡航費	15万	円
		保険料	5万	円
		教科書代(学費)	0	円
		宿舍費	20万	円
		食費	20万	円
		その他 (観光 費)	15万	円
(費)		円		
(費)		円		
3. 授業について				
2016年 1学期	9月 19日	~	1月 16日	

年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	文法、文章読解、会話練習、プレゼン、作文など 全てフランス語で行われるため、最初のうちは苦戦すると思います。
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※有の場合、所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	トゥールーズジャンジョレス大学には日本語を勉強する学科があるため、日本人の友達を欲しがっているフランス人が一定数以上います。そういった人達と仲良くなれば、気軽にわからないところを聞くことができたり授業では教えられない今どきの表現などを習得することができるのでたくさん現地の友達を作りましょう。
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の広さ	約 18 m ² 同居人の有無 <input type="checkbox"/> 有 (人) <input checked="" type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ()
住居費	1ヶ月当たり 330€ (現地通貨) 約 4万 円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ()
留学先での住居全般に関するアドバイス	水回りのトラブルが日本と比べ多いように思われました。躊躇わずに寮の事務所に申告しましょう。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> なかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input checked="" type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()
掛け金は	年間 45,590 円 補償額 死亡 10,000,000 円, 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	
日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由:
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医師にかからなかったため不明

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	日本と比べ、マスクを着用している人はほとんどいません。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
大学周辺、寮周辺は治安悪し。街中でもスリや物乞いが多くいます。向こうから話しかけてくる人は全て怪しい人だと疑ってかかるのがよいと思います。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
マルシェと呼ばれる朝市では野菜や果物をとても安く買うことができます。 逆に、外食をしようとする日本よりも高くなります。基本自炊で生活することをお勧めします。		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 30 年 3 月	(当初の卒業予定年月 平成 30 年 3 月)
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に)	
単位互換手続の予定	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先で取得単位数 () 単位 <input type="checkbox"/> 無 理由 (具体的に)	
現在の状況および今後の予定・進路等	就職活動、卒業	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	特になし	
6. 留学準備, 留学中に役立つ書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
<p>何もかも日本と違うことばかりなので困惑することが多々あると思います。でも、それだけ新たな発見や異文化に触れることができるので恐れずに挑戦してください。私の滞在していたトゥールーズという街はバラ色の街と呼ばれ、赤レンガで作られた建物が多くとても綺麗です。有名な建造物の多さはパリには及びませんが、街並みはパリよりも素敵だと私は思います。トゥールーズ、おすすめです。</p>		
8. 留学先の大学情報 (有名な分野, 大学の規模)		
トゥールーズ大学は三つのキャンパスがあり、航空産業が特に有名であるようです。		

(授業履修について)

所属学部・研究科	文学部/人文学科 3 年次 (留学開始時点)
留学先大学	トゥールーズジャンジョレス大学 (国名: フランス)
所属学部・学科等名	
在籍身分	交換留学生
留学期間	平成 28 年 9 月 7 日 ~ 平成 29 年 2 月 2 日
1. 履修登録について	
いつ頃履修登録をしましたか。 (例: 出願時 (月頃)、出発直前 (月頃)、派遣先大学到着後 (月頃))	
派遣先大学到着後九月頃	
希望の科目をどの程度履修できましたか。 (例: すべて履修できた・いくつか変更させられた・ほとんど履修できなかった)	
履修する科目は全て決まっていた。単位不要でスポーツの授業もとることができた。	
履修できなかった理由、変更が必要になった理由を述べてください。 (例: 3年生以上しか履修できない科目だった)	
交換留学生に履修制限がある科目はありましたか。どのような制限ですか。履修に際して必要書類はありましたか。	
不明	
2. 履修科目について	
履修科目数	合計 6 科目
履修科目 1	
科目名	Grammaire
時間数	1 週間に 120 分の授業が合計 3 回
科目内容、予習・復習・試験・レポート等具体的な内容について記述してください。	
文法の授業。宿題あり。	

履修科目 2	
科目名	Sensibilisation à la vie culturelle française
時間数	1週間に 120 分の授業が合計 1 回
科目内容、予習・復習・試験・レポート等具体的な内容について記述してください。	
フランス文化やフィールドワークの授業。発表あり。宿題あり。	
履修科目 3	
科目名	Compréhension orale
時間数	1週間に 120 分の授業が合計 1 回
科目内容、予習・復習・試験・レポート等具体的な内容について記述してください。	
リスニングの授業。	
履修科目 4	
科目名	Compréhension écrite
時間数	1週間に 120 分の授業が合計 1 回
科目内容、予習・復習・試験・レポート等具体的な内容について記述してください。	
長文読解。	
履修科目 5	
科目名	Expression écrite
時間数	1週間に 120 分の授業が合計 1 回
科目内容、予習・復習・試験・レポート等具体的な内容について記述してください。	
作文。宿題あり。	
履修科目 6	
科目名	Expression orale
時間数	1週間に 120 分の授業が合計 1 回
科目内容、予習・復習・試験・レポート等具体的な内容について記述してください。	
発音の授業。録音して提出する課題あり。	

学習の概要に関するレポート

私はHUSAプログラムでフランスのトゥールーズジャンジョレス大学に約5か月間留学しました。

フランスに到着して最初の1週間にクラス分けテストを学内のPCで受け、その成績に応じてクラスが振り分けられました。内容は選択問題やリスニングなどでしたが、現在の自分の腕試しだと思ってこのテストへの対策は無理にしなくてもいいと思います。振り分けられた授業のレベルが自分に合っていないと感じた場合は変更が可能ですので心配はいりません。ちなみに、外国人フランス語力のレベルはA1,A2,B1,B2,C1,C2の六つがあり、Cに行くほど高いレベルとなります。履修登録についてですが、クラス分けテストの成績を事務所に提出すると自動的にどのクラスに配属されるかが決められます。そしてそれをそのまま用紙に書き写して提出すれば履修登録完了です。

クラスについてですが、授業は日本人だけのクラスではなく同じフランス語レベルの世界中の人が集まったクラスで、全てフランス語で行われます。中でも、特にスペイン人や中国人が多かったように思います。一クラス大体20人強で、それぞれに2,3人ほど日本人がいました。全てフランス語で行われるので最初のうちは何を言っているのか全く分からず困惑していましたが回を重ねるごとに少しずつ理解できるようになっていきますし、クラスメイトの外国人たちがどんどん質問するので分からないことがあれば質問し易い雰囲気になっているのでどんどん質問しましょう。国際色豊かなクラスなので様々な言語の訛りが聞けてそれもまた興味深い部分だと思います。

授業についてですが、一コマ120分の授業が週に八つあります。内容は様々で、文法、発音、リスニング、作文、簡単な劇、フランス語文化などで、基本的に語学の授業です。オリエンテーリングのようなかたちで街に繰り出して市役所や美術館、聖堂を巡る授業もありました。語学の授業以外では、やろうと思えばスポーツの授業を履修することもできます。私は大学内の設備でクライミングと筋力トレーニングの授業を単位不要で履修していました。

バカンスについてです。中間と期末テスト前の期間にバカンスと呼ばれる休暇期間があります。一週間以上は休みになるのでそこを利用してテスト勉強はもちろん、少し足を延ばして旅行するのもよいと思います。

テストですが、難易度は基礎を押さええていれば難しすぎることはないです。このレポートを書いている今現在、まだ成績が送られてきていないのでまだ簡単だったとは言えません。発音の授業にはテストがなく、代わりに自分で授業中に扱った詩を録音してネット上で提出する課題がありました。

OKIN(オーキン、桜堇)と呼ばれる組織についてです。これは、現地で日本語を勉強しているフランス人たちが組織している団体で、人数も多くいます。トゥールーズに留学している日本人たちのサポートやイベント企画などを主に行っており、初めてトゥールーズに着いたとき街への案内、必要物資の買い出しのサポート、大学での手続きの手伝いをしてくれます。私自身、右も左もわからない最初の頃は特に大変お世話になりました。日本語や日本について勉強している人たちなので、お互いに分からないところを教えあえるいい友人となると思います。ちなみに、桜堇という名前の由来は日本を象徴する花である桜と、トゥールーズで有名なスマイレです。

最後に、HUSAプログラムへの感想ということですが、HUSA以外の方法で留学したことがないので比較ができませんが、プログラム以外の方法で留学するよりは大学への手続きなどの面で苦勞することが少ないと思います。

生活の概要に関するレポート

私はフランスのトゥールーズに約五か月間 HUSA のプログラムで留学していました。トゥールーズは南フランスの街で、フランスの中でも比較的栄えた街です。主な交通機関はメトロ、バス、トラムなどがあり、学生が多く住んでいます。26 歳以下の学生であれば、月たったの 10 ユーロで上記の公共交通機関が乗り放題です。また、トゥールーズはバラ色の街とも呼ばれるように、赤レンガの建物が多く非常におしゃれな街並みとなっています。市役所である **Capitole** の広場ではクリスマスのシーズンになると沢山の屋台が立ち並び、街の至る所でクリスマスのイルミネーションが飾り付けられていました。

寮について。私が住んでいたのは大学に斡旋された **Daniel Faucher** と呼ばれる寮で、大学まではバスとメトロで 30~40 分程度の場所にありました。1~8 号館まであり、多くのフランス人学生や留学生が住んでいます。私の部屋タイプでは、キッチン、冷蔵庫、水洗トイレ、シャワーが備え付けられ、LAN ケーブルと大学のアカウントを使えばインターネットにアクセスすることもできます。洗濯機と乾燥機は共用スペースにあります。トイレなどの水回りのトラブルが少なからずありました。その都度事務所に申告して修理してもらっていました。寮周辺の情報ですが、最寄りのメトロ駅までの道中、治安の悪い地区があります。昼間ならおそらく心配はさほどないでしょうが、暗くなってからの時間は、なるべく一人で通らないようにし、周囲に気を配り早足で通り抜けることをお勧めします。一度だけですが私自身も声をかけられたことがありますし、現地の友人の友人はその地区で刃物によりけがを負わされたことがあるようですので気を付けて下さい。また、この寮周辺に限らず、どの地域でも日本よりは治安が悪いと思っていて下さい。

食について。自炊すれば日本より安く、外食すれば日本より高くつきます。マルシェと呼ばれる朝市では多くの野菜や果物が手ごろな価格で手に入るなのでそこに通って自炊することをお勧めします。昼のみ開店している大学内の食堂では、一食 3,25 ユーロで昼食が食べられます。味は保証しません。また、街の至る所にケバブを提供しているレストランがあります。食堂よりは高いですが量も十分でとてもおいしいのでお勧めです。

気候について。留学前は、フランスはとても寒いというイメージがありましたが、今現在西条に帰ってきて、西条の方が寒いと私は感じます。また、日本のような強い雨はほとんど降らず、傘をさしている人はほとんどいませんでした。

店について。フランスでは、スーパーマーケットやブティック、ショッピングモールなどのほとんどで入店時に鞆の中身をチェックされます。これはテロ対策のようです。また、日本ではあまりなじみがなかったことですが、入店時やレジに来た時に店員さんに挨拶をしましょう。それと、買い物をする際は、は必ずお釣りを確認するようにしましょう。日本人は特に狙われやすいようですので、舐められないようにするためにも自分が損をしていないかどうか常に意識しましょう。また、コンビニはもちろんありません。日曜日は多くの店は閉まっているので注意です。

その他

- ・車のスピードが速い上に信号が分かりづらいです。気を付けて下さい。
- ・街中の公衆トイレが少ないです。



Figure 1 市役所前広場



Figure 2 川沿いの街並み



Figure 3 雨上がりの街並み



Figure 4 クリスマスのイルミネーション